

ドル円は 105 円台後半で推移

GLOBAL MARKETS RESEARCH

チーフアナリスト 内田 稔
アナリスト 平松 誠基

三菱 UFJ 銀行
A member of MUFG, a global financial group

令和 2 年(2020 年)8 月 11 日

前営業日の市況

本邦祝日の中、アジア時間のドル円相場は 105.86 で寄り付いた後、総じて同水準で推移した。欧州時間に入ると、ここもとのドル売りが一服した上、米中関係悪化を懸念したリスク回避もややドル買いに作用し、ドル円は高値 106.20 まで上昇した。しかし、米国時間には、先週末に発表された米財政支援策を継続させる大統領令が材料視され、リスク選好姿勢が強まる中、一転してドル売りが強まるとドル円は安値 105.72 まで反落した。もっとも、大きな動意はみられずドル円は米国時間の終盤にかけて 105 円台後半でのみみ合いに終始。結局、105.96 で引けた。(平松)

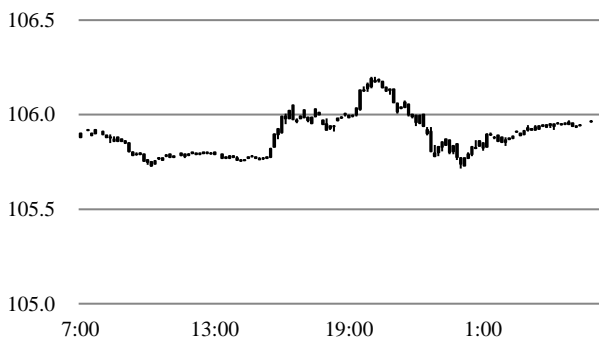
本日のポイント

大統領令の発動により、失業給付の加算失効は回避。ただ、その額は 600 から 400 (ドル/週) へと減額され、財源も約 1 ヶ月半で払底する見込み。財政出動を伴う追加の景気対策を巡り、共和・民主両党の合意を楽観視するムニューシン財務長官発言がきかれた一方、両者の溝は深く予断を許さない。米株式相場は堅調だが有権者が「決められない政治」に嫌気すればソフトデータ悪化を招く。足元の水準で揉み合えば 200 日移動平均線の月内 108 円割れが必至。ドル安に一服感がみられる一方、上値の重さも増しており、ドル円のリスクは依然としてやや下方向とみる。(内田)

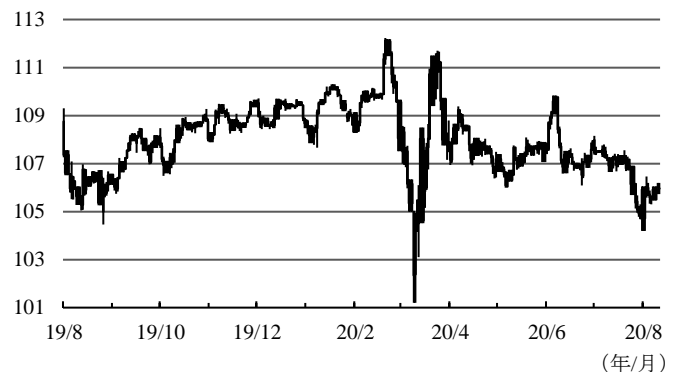
本日のディーラー予想

ドル円	ユーロドル	ユーロ円
105.50~106.50	1.1690~1.1790	123.80~125.00

前営業日のドル円相場推移



直近1年のドル円相場推移



(出所) グラフは Bloomberg EBS、文中の為替データは弊行 4 本値

市況データ

	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE
USD/JPY	105.86	106.20	105.72	105.96
EUR/USD	1.1783	1.1801	1.1736	1.1737
EUR/JPY	124.72	124.78	124.36	124.42
GBP/USD	1.3061	1.3103	1.3020	1.3073

	終値	(前日比)
日経平均	休場	—
ユーロストック 50	3,259.71	+ 7.06
FTSE100	6,050.59	+ 18.41
ダウ工業	27,791.44	+ 357.96
ナスダック	10,968.36	- 42.62
上海総合指数	3,379.25	+ 25.22
CRB 商品指数	147.58	+ 0.73
WTI 原油先物	41.94	+ 0.72
金先物	2,039.70	+ 11.70
VIX 指数	22.13	- 0.08

	2年	(前日比)	10年	(前日比)
日本国債	休場	—	休場	—
独国債	-0.703 %	-0.020 %	-0.526 %	-0.017 %
米国債	0.132 %	0.002 %	0.577 %	0.012 %
英国債	-0.029 %	-0.006 %	0.131 %	-0.008 %

	終値	(前日比)
無担保コール O/N	休場	—
ユーロ円金利先物	休場	—
円-LIBOR6 ヶ月	-0.02767 %	+ 0.00033 %
円 TIBOR6 ヶ月	休場	—
米国 FF Rate	0.10 %	+ 0.00 %
米国 TB3 ヶ月	0.0915 %	+ 0.0025 %
USD-LIBOR6 ヶ月	0.33313 %	+ 0.02400 %
EURIBOR6 ヶ月	-0.42200 %	- 0.00400 %
GBP-LIBOR6 ヶ月	0.12663 %	+ 0.00263 %

※「米国 FF Rate」のみ as of 8月7日

※OPEN は日本時間午前9時、CLOSE は日本時間翌日午前7時。(出所)為替のデータは弊行4本値、その他のデータは Bloomberg

前営業日の主な経済指標等

時刻	地域	経済指標	予想	結果
	日	市場休場		
10:30	中	生産者物価指数(前年比、7月)	▲ 2.5%	▲ 2.4%
10:30	中	消費者物価指数(前年比、7月)	2.6%	2.7%
23:00	米	求人労働異動調査(6月・万人)	530.0	588.9

時刻	地域	イベント

※時刻は東京時間、市場予想は Bloomberg 調査中央値

本日の主な経済指標等

時刻	地域	経済指標	予想	前回
8:50	日	経常収支(6月・億円)	1,326	11,768
14:00	日	景気ウォッチャー調査-現状(7月)	40.0	38.8
14:00	日	景気ウォッチャー調査-先行き(7月)	44.0	44.0
18:00	独	ZEW 景況感調査(現況指数、8月)	▲69.5	▲80.9
18:00	独	ZEW 景況感調査(期待指数、8月)	55.8	59.3
21:30	米	生産者物価指数(前年比、7月)	▲0.7%	▲0.8%

時刻	地域	イベント
1:00	米	サンフランシスコ連銀デイリー総裁講演

照会先：三菱UFJ銀行 グローバルマーケットリサーチ チーフアナリスト 内田 稔

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。

当資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。

また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。

当行は、当資料において言及されている会社と関係を有し、又はかかる会社に対して金融サービスを提供している可能性があります。当行のグループ会社は、当資料において言及されている証券又はこれに関連する証券について権利を有し、又はこれらの証券の引受けを行っている可能性があります。また、これらの証券又はそのポジションを保有している可能性があります。

当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。

(株式会社三菱UFJ銀行ロンドン支店のみに適用される情報開示)

株式会社三菱UFJ銀行(以下「MUFJ Bank」)は、日本で設立され、東京法務局(会社法人等番号0100-01-008846)において登記された有限責任の株式会社です。

MUFJ Bankの本店は、東京都千代田区丸の内二丁目7番1号(郵便番号100-8388)に所在しています。

MUFJ Bank ロンドン支店は、英国会社登録所において、英国支店として登録されています(登録番号BR002013)。

MUFJ Bank は、日本の金融庁によって認可及び規制されています。MUFJ Bank ロンドン支店は、英国ブルーデンス規制機構より認可を受けており(FCA/PRA 番号139189)、英国金融行為監督機構の規制とブルーデンス規制機構の限定された規制の対象となっています。英国ブルーデンス規制機構によるMUFJ Bank ロンドン支店の規制の範囲の詳細は、ご請求いただいた方にお渡ししております。